



新富士ロータリークラブ会報

BE THE INSPIRATION

— インスピレーションになろう —

R I 会長 バリー・ラシン
第2620地区ガバナー 星野喜忠
新富士 R. C. 会長 仲澤千尋
幹事 赤渕浩雄

事務所：富士市平垣本町8番1号
例会場：ホテルグランド富士内
TEL(0545)61-0360
例会日時：毎月第2・3・4火曜日
12:30～13:30



第1341回例会 (2019. 6. 11)



司会 梅谷 明子会場監督

ソング 「我等の生業」

四つのテスト唱和・本年度新富士 R C テーマ唱和

R I テーマ唱和

出席報告

例会回数	計算会員数	出席者数	欠席者数	MU	出席率
第1341回	21	16	5		暫定76.19%
第1339回	24	18	6		確定75.00%

《本日の欠席者》

森 美城君 堀井 健治君 久保田元久君
斉藤 寛明君 渡邊 哲男君

会長挨拶

さて、いよいよ今日をいれて会長挨拶も残り3回となりました。ほっとした気持ちと少し寂しい気持ちにもなっております。次年度堀井会長のロータリー活動が苦にならず、楽しいものにとこのスローガンにはとても賛同できますので、一所懸命に協力をしていきたいと思っております。

ところで、金融庁が高齢社会の資産形成に関する報告書を3日の日に公表したのをご存知だと思います。公的年金を当てにせず、自助努力で老後に備えるようにとのことだそうです。自分なんかは毎月税金の支払いと公的年金の支払いでアップアップしていたので、改めて国の方からそのように言われると愕然としました。やはりこれからはすべてのことにおいて自己責任というか、自分の身は自分で守れということでしょうか。子供たちの学費のことを含めて、自分の人生設計をもう一度真剣に考えてみようと思えました。

幹事報告

- ①公益財団法人米山梅吉記念館より、創立50周年記念式典の案内 受信回覧
- ②国際ロータリー日本事務局より、森前会長にベネファクターの認証が送られてきました。
- ③富士保健所より、令和元年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施について 受信回覧
- ④週報受信回覧 富士山吉原 R C 御殿場 R C

私のスマイル

小串 民義君 内山会員の代理で、明治生命の野村ゆり子さんにお手伝いを頂きました。ありがとうございます。

長原 幹君 寒暖差の大きい日々が続く、自律神経がまいっています。

赤渕 浩雄君 天候不順、服を引っ張り出しました。

高橋 孝行君 今回、卓話よろしくお願ひします。山水徳間の里、パンフを置かせていただきました。よろしくお願ひ致します。

木村 憲司君 入梅に入りしばらくはいやな日が続きます。体に気を付けましょう。

本多 脩身君 受付に女性がおりましたので。

川村 武君 6月新病棟及び緩和病棟の建築工事が始まりました。完成は来年6月です。



会長挨拶
仲澤千尋会長



出席委員会報告
出席委員会



スマイル報告
親睦委員会

プログラム予定

6月22日(土) 期末親睦例会
(於 伊豆長岡サンパレー)

6月23日(日) クラブ親睦ゴルフ

仲澤 千尋君 気温差が激しくて大変です。昨日ゼンイレブンのオーナーに「うどん」を冷たいのにするか？温かいのにするか？仕入れを相談されました。

潮来 克士君 かぜがはやっています。気をつけましょう。

和田 三郎君 スマイルの理由をさがすのも苦労する、平凡なこのごろです。

小山 哲君 色々な事が右肩下がりでですが、ウエストサイズだけは右肩上がりで悲しい。

卓 話

富士市ホテル旅館組合の現状と スポーツ観光の取り組み



富士ホテル旅館業組合
組合長 高橋 孝行



富士市は、昔から製紙を基盤として、自動車、電気、化学と工業都市として繁栄して来ました。市内には、観光といった名所も温泉も無く、駿河湾と日本一の富士山が見えるといったところでしょうか。

お泊まりも週末になりますと少なく、金・土・日は稼働が下がります。

週末、お客様にお泊まりいただくには、小・中・高・大学生のスポーツの大会や合宿などで稼がなければと考えました。

メジャーのスポーツはどこでもやっているの、新しいマイナーのスポーツを誘導する方向で検討。東京の旅行会社、毎日コムネットのスポーツ担当者の紹介で、マイナーのスポーツで将来性のあるアルティメットという競技に着目致しました。

アルティメットとは、1968年アメリカのニュージャージー州のコロンビア高校の生徒がはじめたとされています。ボールより長い滞空時間と優れた飛行性を持つフライングディスクを使用した競技で、球技とは異なる魅力が生まれました。そして、スロー技術、キャッチ技術など、フライングディスクゲームを集約した「完成された競技」という意味で、究極（ULTIMATE）と名づけられました。

第1回1999年茨城県波崎町で開催され、843名が参加。翌年2000年の3月第2回ドリームカップが富士市で開催、参加者1,012名。2005年第7回目は、1,675名。2010年第12回目、2,029名。2019年第21回2,450名のプレーヤーが参加。今は、国内日本一の大会になりました。

組合活動は、お互いに商売上競争相手ですけど、グラウンドで一緒に汗を流すことによって、絆がより強まり、おもてなしの心で頑張っております。

大会前の草刈り、グラウンド整備、設営の手助け、おもてなしの豚汁・おしるこの無料サービス、大会後は、グラウンドに土砂を入れての整備、芝の植え付け、水やり、肥料まき等、グラウンドの保守管理に力を入れております。また、大学や社会人の大会は1泊朝食付きで、夕食は商店街のレストラン、食堂、居酒屋でお金を落とすよう、対応しています。

当組合の活動は、全国的に見ても高い評価を頂いております。しかしながら、どこの自治体も観光の中のスポーツ観光に着目し、完成度の高い人工芝や天然芝を造成し、各種スポーツ大会の誘致に力を入れて来ております。

これは、定住人口の3～4倍の経済効果が見込めるからです。

私達は、市のスポーツ団体と協力し、富士川緑地公園の再整備事業の着手、早期完成を行政に働きかけております。

グラウンドのコンディションが悪いために今までの友好関係であった大会が、グラウンドコンディションのもっと良いところに行ってしまうたら、この美しい日本一の富士山のふもと、気候温暖な富士市であっても、二度と戻ってくることはないでしょう。

でも、全国から、世界から、ドリームカップの大会や各種のスポーツの大会で年間25,000人が、この富士市富士川緑地公園に集まります。

毎年、毎年、この美しい日本一の富士山が見える富士市を訪れることを願っております。

